

# いっしょにあそぼ！

- ★日 時 平成27年11月29日(日) 10:00~12:00
- ★会 場 札幌市わくわくホリデーホール(市民ホール) 2階会議室1・2
- ★参加数 親子32組
- ★対 象 0, 1, 2歳の子どもとその家庭
- ★参加料 無料
- ★目 的
  - ・家庭的保育者による家庭的保育事業への認知と拡大
  - ・あそびの広場を提供し、普段行っている「家庭的保育」を身近に感じて頂く

予約申し込みでは、36組90名となり、当日の声掛けも検討しながら迎えました。日時を間違えたり、お子さまが肺炎で入院等の理由で参加されなかった方がおりましたが、来館者はとても楽しんでおりました。内容は、【劇場型保育の再現】をメインに計画し各プログラムを家庭的保育者が担当しました。

## 【パネル展示コーナー】

家庭的保育の概要や保育室所在地、給食写真、更に13名の保育室のポスターを展示しました。保護者の方は、子どもが遊ぶ側でゆっくり見ていらっしやいました。持ち帰りの資料として、保育室所在地や概要の他、各保育室のパンフレットもお渡ししました。  
(担当:小林、山岸)



### 【受付係】

予約の他、当日参加者が多く嬉しく思いました。受付係りとして、それぞれの担当者とあらゆる場面を想定して話し合いを重ねましたが、当日は日々の保育同様、マニュアルより柔軟な対応が大切である事を学びました。「親子共々楽しめた」という言葉が印象的でした。(担当:高橋他補助者3名)



### 【会場係】

会場に選んだ市民ホールは札幌の中心地で、どの区からも来やすい札幌市民の馴染みの場所でした。

部屋は会議室にも使われる、土足使用のシンプルな室内だった為、裸足でリラックス出来るように前面にブルーシートを敷き、室内をあたたかい雰囲気になりました。その為、壁面飾り、アーチ、可愛らしい看板など全員で分担して作成しました。

企画も含め全員で作りに上げたイベントは、一人一人の成功させたいという気持ちが強く、大成功につながりました。

(担当:佐藤、城宝)



### 【あそび係】

13名の家庭的保育者が、わらべうたや手遊び・ペープサート、大型絵本・パネルシアター・エプロンシアターなどなど、日頃の保育を子ども達と一緒に楽しみました。大人気の「はらぺこあおむし」の手作り人形劇は、みんな真剣な眼差しで見てくださいました。



保育室を再現し、車・ごっこ遊び・お人形のお世話・絵本・家庭的保育者が作った手作りおもちゃ・ロンディや積木をそれぞれコーナーに分け、遊びの空間を作りました。子ども達は、家庭とは違うおもちゃに大興奮！自分で選んだおもちゃで遊びこんでいました。

(担当:濱口、小林、山岸他全員)



### 【総括係】

開催に当たり、札幌市の後援を申請し受理して頂きました。更に日曜日にも関わらず来賓として出席して頂き感謝でした。この「後援」がチラシ配りや各所に置かせて頂く際にとっても重要な事だったと痛感しました。当日予約で参加した保護者から次の日、見学の希望もあり第一希望で手続きをしたようです。

新制度スタートで、様々な不安を抱えていた家庭的保育者にとって、団結ができ、とても有意義なイベントとなりました。(担当:深谷)

